



キャンパスを歩く人たちを Snap Snap! (春からチェンジ編)



<http://www.hiroshima-u.ac.jp/index-j.html>



HU-style

広大生のための広報誌

2009
Apr. vol. 17
広島大学

特集
キャンパスライフが変わる!!

あの人に会いたい
女優 **鶴田真由**





あの人に会いたい
INTERVIEW WITH MAYU TSURUTA

女優 鶴田真由

演技は、音楽でいうセッション

女優をやっているとよかったと思うことは、疑似体験ですが、他人と感情のやりとりができることです。演じることは、音楽のセッションに近いと思うときがあります。間合いを見ながら相手と掛け合っていく、その感じが楽しいんです。

特にやりたい役はありませんが、演じる人物の裏側にあるストーリーが、きちんと描けているといいなと思います。癖のある性格の役でも、そこには必ず理由があるはずですから、そういう背景まで丁寧に描写した台本なら、どんな役でも演じてみたいです。

現場の空気の中にいたかった

高校生のときに、モデルとしてデビューしましたが、こんなに長く芸能界で働くとは、自分を含



めて誰も思っていませんでした(笑)。

大学3年生になって、周りが就職活動を始めたころ、自分も就職しようかと迷ったことがあります。女優の仕事って、うまくいくかどうか全然分からないし、がんばれば必ず仕事がいただけるということでもない、すごく不安がありまし

た。そんなとき仕事仲間に相談して、「楽しいと思っているのなら続けられ?」という、単純だけでもっともなアドバイスをもらいました。それもそうだなあと考えると、現場はもちろん、みんなで作りに上げるという空気の中にいることが、すごく楽しかったんです。

今にして思えば、就職してみようと思ったのも、自分の中でうまくいかなかったときのエクスキューズでした。「うまくいかないかもしれないから、こっちも」みたいな。本当は、心のどこかで、ずっとこの場所にいたいと思っていました。

「間」は想像力をかき立てる

今までいろいろな役を演じてきましたが、想像以上に面白かったのは時代劇です。電話やメールもなく、人に思いを伝えるには手紙しかな

かった時代は、相手の返事を待つまでの間、「あの人はどう思ってたんだろう」とか「あんなこと言わなきゃよかった」とか、いろいろなことを想像しますよね。そのやりとりって、すごくすてきだなと思って。

今は便利になった分、そういう「間」がないから、募る思いみたいなものが描きにくくなっている気がします。気持ちが揺れている時間が、演じている方も見ている方も一番ドラマチックで面白いのに! 時代劇って、想像力をどんどん膨らませてくれるんです。



自分で体感しないと分からない

昨年、第4回アフリカ開発会議の親善大使を務めました。引き受けた理由は、「アフリカはどんな所なのか、どんな状況なのか、見て感じたい」と思ったからです。結局、自分で体感しないと、何も分からないんです。親善大使を務めて感じたことは、難民の人たちと先進国の人たちとの間にある温度差です。してほしいことと、やろうとしていることには、まだまだギャップがあることを実感しましたね。

学生時代は、時間があるので、皆さんもできるだけいろいろな所に行って、体験してきた方がいいと思います。沢木耕太郎さんの『深夜特急』って本、知ってますか? 沢木さんが、若いときにユーラシア大陸を旅する話ですが、私は割と大人になって読んだんです。「学生のころに、こういう旅をしていたら、ずいぶん違っただろうな」と思います。同じ所に行っても、今では感じ方が全然違うでしょうし、若いときだったら、今よりいろいろなことに反応できたと思います。皆さん、自分でもっと盛り上げて、面白くしてってください。

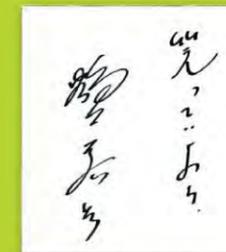
見て感じることを大切に

MAYU TSURUTA PROFILE

神奈川県出身。映画、テレビドラマ、舞台、CMと幅広く活動し、凛とした力強い演技が注目される。

1996年には日本アカデミー賞優秀助演女優賞を受賞。2008年に、第4回アフリカ開発会議の親善大使を務め、ケニアおよび南部スーダンを視察。同年12月20日に広島大学で行われた「第一回広島難民映画祭」にゲスト出演し、アフリカの抱える問題について、学生たちと意見を交わした。現在、テレビ番組「家族の時間」(TX)でナレーション出演中。

<http://tsurutamayu.com/>



撮影場所:法経255講義室・中央図書館周辺

取材を終えて

はっきりとご自身の意見や考えを話しながらも、落ち着いた優しい空気を醸し出す鶴田さん。でもカメラの前に立つと、それまでの穏やかな雰囲気は一変し、キリッとした表情に。「女優」というオーラを感じました。

取材・記事/教育学研究科M2 宮永 静

気さくに話してくださった鶴田さんは、自分の考えをしっかり持って、とても力強く、尊敬できる方でした。私も、自分の目指すものをしっかりと見据えて努力し、鶴田さんの様にエネルギー溢れる社会人になります!

取材/総合科学部卒業 高浪 徹也



キャンパスライフが変わる!

広大生の必須ツール「もみじ」が7月からリニューアル(もみじTopは4/27からリリース)。デザインを一新し、機能も追加して、より使いやすくなりました。新入生はもちろん在学生も、「もみじ」をうまく活用して、学生生活を快適に過ごそう!

URL <https://momiji.hiroshima-u.ac.jp/>

もみじTop

勉強や学生生活のサポート情報はもちろん、イベント・サークル情報まで、広大生に必要な情報を集めました。

ここがポイント

- Point 1** 各種学生情報に簡単にアクセスできる
- Point 2** イベント・サークル情報を投稿できる
- Point 3** 学外の方も閲覧できる

もみじTopの主なメニュー

- 1** 学生のサポート情報は、ココからアクセス!
- 2** 大学からのお知らせは、ココから。
- 3** みんながアピールしたいイベント・サークル情報は、ココに掲載。
- 4** 投稿方法や注意事項は、ココをチェック! どんどん投稿しよう!
- 5** Myもみじへのログインは、ココから。
※Myもみじの運用は7月から。2009年後期の授業から、Myもみじで履修登録ができます。
- 6** 大学からの緊急連絡は、ココに表示。

The screenshot shows the MOMIJI website homepage with several sections highlighted by numbered callouts:

- 1** HOME menu: 学びのサポート, 学生生活のサポート, 進路・就職のサポート, 留学生へのサポート, インフォメーション
- 2** Event & News section: 2009/04/01 健康診断を受診してください, 2009/04/03 平成22年度入学式を挙行します, 2009/04/07 交通安全講習会を開催します, 2009/04/09 前期授業開始, 2009/05/23 TOEIC® IPテスト
- 3** Campus Activities section: 第82回国民体育大会の柔道成年女子の広島県代表に広島大トリオとして出場し、みごと準優勝を挙げました。
- 4** Campus Activities section: 広島大トリオ 国民体育大会広島県代表として準優勝
- 5** Myもみじへのログインボタン
- 6** 緊急連絡 (緊急連絡) section: インフルエンザについてのお知らせ, 台風に伴う休講のお知らせ

Myもみじ

IDとパスワードを入力すると、自分だけのオリジナル画面に。時間割はもちろん、自分あての連絡事項や休講・補講・教室変更情報などを確認できます。



Myもみじで

こんなことができるようになります!

- **授業評価アンケート**
今まで紙で行っていたアンケートを電子化し、教員の回答もウェブ上で公開。
- **授業資料や課題などの入手**
科目名をクリックすると、詳細ページにアクセス。
- **単位修得状況の確認**
将来的には、卒業に必要な単位修得状況の確認ができるようになります。

※Myもみじの運用は7月から

The screenshot shows the My MOMIJI user interface. A table displays course information with columns for month, day, time, and subject. A red arrow points to a subject name in the table with the text '科目名をクリック' (Click subject name).

月	日	水	木	金	土
1・2	憲法	アジア社会	経営学	科学の基礎	
3・4	民主主義の	現代経済			
5・6	読書論	法の基礎	経営学	経営学	
7・8	読書		経営学	経営学	
9・10					
11・12					

これまでは...

- お知らせメールが多すぎる (電子掲示板メールサービス利用者のみ)
- 情報がばらばらに掲載されていて探にくい
- 自分に関係のない情報が多すぎて、本当に必要な情報を見落とすことがある
- 卒業に必要な単位修得状況の確認ができれば便利

ここが変わった!

- メールサービスの対象を休講・補講・教室変更情報に限定。
※メールは通信トラブルなどで届かない場合があります。重要な情報は、毎日「Myもみじ」でチェックするようにしてください。
- 各種学生情報へのリンクをもみじTopに集めました。このページから必要な情報にアクセスできます。
- 誰に向けた情報なのか、投稿者が掲載する際に、ラベルを付けて分類します。
- 現在、開発中です。

good!

広島大学のことをもっと好きになってほしい



北村 充教授(工学研究科) 学生情報システム開発・運用プロジェクト会議議長

広大生には「自分の大学をもっと好きになれ」と言いたいですね。最近の広大生を見ると、学生同士の交流範囲が狭い上、大学全体のことを意識していないと感じるんです。例えば、サークルの試合があっても、関係者以外はほとんど応援に行かないし、そもそも「仲間が出るんだから、みんなで応援しようよ」という意識がないんです。僕はそれが寂しい。他の学生がこんなことをやっているとか、広大はこんなにすごいんだっていうことを知ってほしい。その橋渡しを、リニューアルした「もみじ」でできればと思います。学生の皆さんからの元気な投稿を待っています。

「HU-style」のページでは、取材の裏側やスタッフのこぼれ話なども紹介予定。

問い合わせ先 もみじについて...教育室教育企画グループ TEL : 082-424-4408 E-mail : kyoiku-jyoho@office.hiroshima-u.ac.jp

2010年春

学生プラザ 誕生

就職やカウンセリング窓口を集約!



学生交流のために活用してください。



—学長! プラザ建設予定地にある駐輪場がなくなると困ります。あそこは、講義室に一番近く便利なので、いつも満杯。学生にとっては重要な場所なんです。
学長: 確かにそれは、あの場所に建設するデメリットですね。しかし、プラザの利便性を考えると、ほかにいい場所がなかったんです。すぐ近くに空いている駐輪場もあるので、より大きなメリットのために辛抱してください。

—より大きなメリットとは?

学長: プラザには、キャンパス内に分散しているキャリアセンターや学生総合支援センター、留学生対応窓口などを集約するので、さまざまなサポートが1カ所で受けられるようになります。

—集約するメリットは?

一度に、複数の窓口に用事はないと思いますが。

学長: 分散しているデメリットの方が大きいと思いますよ。広いキャンパスをあちこち歩くのは大変ですし、どこに行けばいいのか分からないときは困でしょう。同じ場所にある方が、いろいろな意味で便利ですよ。1階には総合受付を設け、学生が自由に利用できるスペースとして開放する予定です。



—そもそも、なぜ学生プラザの建設を?

学長: 東広島キャンパスは、学生が自由に集える場所が少なく、「学生間の交流が十分ではない」と感じています。教育の国際化が進んでいるのに、日本人学生と留学生が交流する場もありません。キャンパスの外でも、広大生の多くは地域社会の中で孤立しているのではないかと心配しているんです。交流を通じて人とかかわり方が学べ、相手を思いやる気持ちが生まれるのに、「これでは健全な学生が育たない。交流する場所を作らないといけない」と思い、企画しました。だから、「学生が集まる建物」として活用してもらいたいですね。

—「学生が集まれる建物を作ったから交流しなさい」と言われても、広大生同士とはいえ、知らない相手には話し掛けにくいですよ。

学長: そういふところがあるから、企業の方に「広大生はおとなしい」と言われるんです。いろいろな人とかかわることは、煩わしいこともあるけれど、学ぶことがたくさんあります。学生時代に、その経験ができていれば、社会に出て困難に直面しても克服できると思います。学生プラザという一つの地域社会の中で、積極的に経験を積んでほしいですね。

来年春、東広島キャンパスの総合科学部棟の北側(現駐輪場)に、学生プラザが誕生します。鉄筋4階建ての建物に、学生総合支援センター、キャリアセンター、留学生対応窓口、アクセシビリティセンター、ピア・サポート・ルーム、保健管理センターのカウンセリング窓口などが移転予定です。1階には交流広場が設けられ、学生に開放されます。

学生プラザでは、学生生活から就職まで、さまざまなサポートが1カ所で受けられるようになります。学生の積極的な参加を目指して、アルバイトの学生相談員を置くことや、学生からの提案や自主的活動を取り入れた運営方法などが検討されています。交流広場は、学部や研究科の枠を超えて、外国人留学生や日本人学生が交流できるスペースとなります。

今春から着工となり、来年3月完成、5・6月にサービス開始の予定です。

【学生プラザに関するご意見・問い合わせ先】
教育部(学生支援企画担当) グループリーダー 山根 清
TEL:082-424-4407
E-mail:kyoiku-sen@office.hiroshima-u.ac.jp



—交流スペースは必要だと思いますが、サークルや課外活動に使える部屋も、もっと必要なのでは?

学長: 確かに、課外活動を行う場所も足りていませんね。これについては、プラザ移転後に空くスペースを活用したいと思っています。

—ところで、学生への経済支援対策の一つにある「学生の雇用システムの確立」とは?

学長: 学生アルバイトの活用というか、分かりやすく言えば、学生に大学運営を手伝ってもらおうということです。図書館では、今も学生アルバイトを採用していますが、プラザにも配置し、新生入生に「困った時は、プラザへ行ったら、先輩が教えてくれますよ」と言えるようにしたいですね。



—教室や食堂で、学生に話し掛けている学長の姿が、たびたび目撃されているようですが。

学長: 学生が今、キャンパスでどのような生活を送っているのか、その雰囲気や自分を感じたんです。いろいろなことを理解するのに役立ちますし、学生のことを分からないまま、学長室に閉じこもって計画しても無意味ですから。「今、何がしたい?」って聞いたら、「眠りたい」って答えた学生がいましたけどね(笑)。

—広大生に、これだけは言っておきたいことは?

学長: 可能性というものについて、もう一度考えてほしい。やろうと思えばなんでもできますが、時間も空間も力も限られています。しかし、そんな中でも、ためらうべきではありません。挑戦してみることが大事なんです。それは広い意味での大きな可能性ですよ。物おじせず、挑戦してください。



【参加スタッフ】尾崎 祥子(教育学部3年)、桑田 雅美(総合科学部3年)、君原 晴佳(教育学部2年)

広大生と学長との意見交換会

意見一覽
2008/10
↓
2009/1
計5回開催
学生32人参加

学生から提案された意見&学長側の対応を抜粋してご紹介します。

●カリキュラム・授業について
東広島市と広島大学が協力して、もっと環境問題に取り組んでいくべきでは。また、環境について学習する機会を広く学生に提供してほしいです。【大学院生】東広島市4大学連携協定を活用し、環境問題に取り組んでいます。また「環境」をキーワードにした教養教育の授業科目も、いくつか開講されていますので、「もみじ」のシラバスから検索してみてください。他学部の授業科目を履修できるということ(広島大学通則第25条)をもっと新入生に周知していくべきです。【学部生】新入生対象ガイダンスなどを活用して、

新入生への周知をより強化していきます。また副専攻プログラムや特定プログラムは、他分野などについて、体系的に効率良く学べるよう工夫された広島大学特有のシステムですので、積極的に活用してください。

●経済支援について
私費留学生は、生活が苦しく、毎年、授業料免除が採用される保証もないため、不安な気持ちで学生生活を送っています。授業料免除枠拡大など、経済的な援助をお願いします。【大学院生】学生への経済支援を拡充していくために、奨学金制度の充実を図り、学生の雇用

システム(学内アルバイト)の確立などについて検討していきます。

●学習環境などの整備について
最終期限終了後の学習・研究環境確保のため、図書館の利用時間の延長を。またコンビニ、生協など、深夜まで営業するよう施設がほしいです。【大学院生】施設管理(施設、電気、空調、火気、ゴミなど)、事件・事故防止の観点からの安全確保などについて、関係部署と十分相談の上、時間延長の可能性を探りたいと思います。またコンビニなどの24時間営業については、経営という観点からも、難しい面があることをご理解く

ださい。
●課外活動などの支援について
東千田キャンパスの大学祭(千夜祭)を復活させたいと考えていますが、大学から補助金を出してもらえないでしょうか。【学部生】調査した結果、電球切れや機器の形状により、外灯間で暗い箇所があります。また、駐輪場、キャンパス外周に面した公道にも暗い箇所があるため、今後、予算を確保しながら、計画的に外灯の増設・整備を行います。キャンパスが広く、建物の配置などが分かりにくいので、どこから見ても、どの建物に分かるようにできないでしょうか。【学部生】サイン(案内表示)環境の見直しを行い

●キャンパス整備について
夜間はキャンパス内が暗いため、事件・事故に遭わないためにも外灯の整備を。【学部生】調査した結果、電球切れや機器の形状により、外灯間で暗い箇所があります。また、駐輪場、キャンパス外周に面した公道にも暗い箇所があるため、今後、予算を確保しながら、計画的に外灯の増設・整備を行います。キャンパスが広く、建物の配置などが分かりにくいので、どこから見ても、どの建物に分かるようにできないでしょうか。【学部生】サイン(案内表示)環境の見直しを行い

「広島大学サインガイドライン」を作成しました。2009年度から、ガイドラインに基づき、誰にでも分かりやすい案内表示を計画的に整備していきます。
●相談窓口について
他大学の学部を卒業して、広島大学の大学院へ入学してきましたが、入学時に書類の提出や、「もみじ」による履修登録などに苦労しました。相談できる職員や教員のサポート体制を充実させてほしいです。【大学院生】大学院入生対象のガイダンスを実施していますが、他大学出身者の方にも分かりやすい内容となるよう、配布資料

や説明を工夫し、改善を図っていきます。また何か分からないことがあれば、各研究科の学生支援室にご相談ください。
●学生支援について
学生プラザの建設計画などについて教えてほしいです。学生からの意見や要望などは提案できないのでしょうか。【学部生】「もみじ」などで進捗よく状況に関する情報を提供していきます。また学生からの提案についても、各部署などに出向き意見を聞いていますが、今後は、上記問い合わせ先で対応します。

意見交換会の詳細は、もみじTopのトピックスに掲載予定です。(4/27~)

学生取材班が行く

フチトリアや時事問題、ちょっと気になる先生など、あなたの「知りたい」を学生取材班が調べてレポートします。



創刊5年目を迎えた『HU-style』

『HU-style』を読んでいるそのあなた! エイチユースタイルは、学生サークル「HU-style学生広報スタッフ」が中心になって、大学職員の方や制作会社の方たちと編集しているって、知っていましたか?

『HU-style』は、年4回、各14,000部を発行しています。広大生向けといっても学内配布は約7,000部のみで、あとは全国の高校や定期購読者などに送付しています。大学の広報誌らしくない斬新なデザインや、学生中心の編集スタイルが話題になり、マスコミの取材もたびたび受けています。

学生スタッフの一番の楽しみは、「あの人に会いたい」コーナーの取材です。各自が提案した「会いたいあの人の」に、編集長が交渉。断られることが多いそうですが、去年は、僕が熱望したジャズピアニストの上原ひろみさんへの取材が実現!(HU-style vol.12参照) 一生の思い出になりました。



表紙撮影も本格的!

「編集ミーティングで、制作会社のプロの方たちと意見を交わすことは、学生たちにとって勉強になり、刺激にもなっているようです。もっとたくさんの人に参加してほしいですね」と、編集マネジメントを担当している広報グループの松田恭子さん。

もっかの課題は、参加学生を増やすこと。登録者は30人近くいますが、卒論やバイト、就活などで忙しい人が多いようです。3月に多くの先輩方が卒業して、現在**スタッフ急募中**です。編集に興味がある、有名人に会ってみたいというあなた!一緒に『HU-style』を作りませんか?(連絡先はP18参照)

取材・記事 / 教育学部3年 林 良輔



松田恭子さん (編集マネジメント担当)

「好きなことを形にして、読者に喜んでもらえるときは、すごくうれしい」と桑田雅美さん (4月号「学生取材班が行く」特別編)担当

「普段、体験できないことが実現できる、それがスタッフの醍醐味」と高濱徹也さん (4月号「あの人に会いたい」・「OG」担当)

編集ミーティングの様子

女の子だってしっかり満喫

大和ミュージアム

広島大学の平和に関するモニュメント見学実習施設の一つに例示されている、呉の大和ミュージアム。でも「戦艦」と聞くと、堅い、怖いというイメージがあって、特に女の子は敬遠してしまうのでは。そこで今回は、女の子も満喫できるポイントを探しながら訪ねてきました。

呉は、1889年に呉鎮守府、1903年に呉海軍工廠が設置され、1941年には世界最大の戦艦「大和」が建造されるなど、東洋一の軍港として栄えた町です。目的地は、JR呉駅のすぐ近くにありま



館内に入ると、まず目に飛び込んでくるのが「大和」の模型。実



10分の1でも全長26.3メートルもある戦艦「大和」の模型



学芸員の松下佐知子さんに案内していただきました

際の10分の1の大きさですが、全長26.3メートルもあり、抜群の存在感です。1階には、「大和」で出撃された方が家族にあてて書いた遺書や、元・乗組員の方の証言映像、戦争の悲惨さと平和の大切さを伝えるために、各地から集められた「零戦」「回天」などの実物資料が、呉の歴史とともに紹介してあります。知らなかった過去を目の当たりにして、亡くなった方一人一人が、戦争とは何か、考えるヒントを与えてくれているように思いました。

3階には、「船をつくる技術」展示室があり、実際に船の操縦を体験できます。4階には、無料で利用できるライブラリーや、港を望む見晴らしの良い展望テラスがあります。



ミュージアムショップには、かわいいお土産がいっぱい!

いろいろ学び、体験できる大和ミュージアム。若いカップルの来館者も多いそうで、この日も何組も見掛けました。見学後は、近くのカフェや波止場の散歩など、呉の町も楽しめますよ!

取材・記事 / 総合科学部4年 畑矢 今日子

大和ミュージアム

〒767-8601 広島県呉市宝町5番20号 (JR呉駅から徒歩5分) ☎0823-25-3017
 9:00~18:00 (ライブラリーは17:00まで) ☎火曜日(火曜日が祝日の場合は翌日休館)
 HP: <http://www.yamato-museum.com/>

Knock on the door

面白さは本気から生まれる

大学院文学研究科 新田研究室訪問

一番興味があるのは「新しい」アメリカ文学

10歳の時に、夢中で見た探偵ドラマの影響で、アメリカに興味を持った新田先生。専門はアメリカ文学で、中でも興味がある分野は「新しい」アメリカ文学だそうです。

「私が研究を始めた大学生のころは、新しいアメリカ文学とは、1950年~60年代のユダヤ系アメリカ人の作家たちを指していて、翻訳本が、日本へ大量に入ってきていました。優れた英語表現が作り出す異国の物語鑑賞は楽しく、逆境に屈せず、夢や理想を追い続けるアメリカ的な主人公に、多くのことが学べます」

現在は、80年代以降のポストモダンアメリカ文学にも、研究の幅を広げる一方で、被爆都市広島という土地柄や、研究の出発点がユダヤ系作家ということもあり、平和文学や反戦文学も意識しているとのこと。ユダヤ系アメリカ文学を軸に、ホロコーストやパレスチナ問題にも目を向け、それを若い世代にどう伝えていくのか、そのためにアメリカ文学がどのような挑戦をしているのかも研究されています。

発想を転換し、弱みを強みに!

アメリカ文学の文献は、もちろん英語なので、私たち学生は読むだけでも大変です。先生自身、アメリカ人の研究者と比べると、言葉という道具の段階から弱点があると言います。しかし先生は、「すらすら読めない分、ペースを落として文献とじっくり向き合い、アメリカ人の研究者が議論しない点にもこだわってみたり、視点やアプローチを変えたりする。そうすることで、自分たちの存在意義を見いだせる」ときっぱり。研究に対する厳しさが伝わってきました。弱みを強みに…私たち学生も学ばなければ。

言葉は思想。文学は人生を豊かにする

「私は、言葉は思想だと思います。文学を学ぶことで、考える力が付きます。考えることで、人生が豊かになり、人間関係がより滑らかになります。学生には、単に字面を読むのではなく、そこから何が考えられるのか、言葉の背景にイメージーションを働かせてほしいですね。そして、その背景を相手に納得してもらえるように、いかに論理立てて言えるかも指導しています」学生にとって、先生の授業は大変なんだそうです。

真剣に取り組むことは面白い

「子どものころから、何かを好きになると、ずっと心にとどめ、やりたいことは必ず達成してきました。私、割としつこいタイプなんです」と笑いながら話す先生は、アメリカにあこがれて以来の夢だった留学も、猛勉強の末、奨学金をもらい実現したそうです。

「最近では、単位を取ることを目的にして、積極的に授業に取り組まない学生が多いと思います。単位を取ることも、どれだけ本気で取り組んできたかが大切です。何事も、まじめにやればやるほど、自分に返ってくる。その面白さが分かったら、何でもできると思いますよ」真剣に取り組むことの面白さを学んでほしいという先生の「言葉」に、うなずくばかりでした。

取材・記事 / 工学部4年 山我 典子

■新田研究室のホームページ <http://home.hiroshima-u.ac.jp/reinitta/>



新田 玲子

大学院文学研究科
 欧米文学語学・言語学講座 教授

広島大学文学部、同研究科博士課程前期修了後、ミシガン大学(アメリカ合衆国)に留学。1985年広島大学大学院文学研究科博士課程後期単位修得退学。信州大学助教授などを経て、97年広島大学文学部助教授に就任。2006年より現職。現代ユダヤ系アメリカ文学を軸に、1980年代以降のポストモダンアメリカ文学について研究中。博士(文学)。



アメリカ文学の文献。著者のサインが入った貴重な資料も



研究室のマスコット、ボー君。ホームページの管理責任者でもあります



ゼミの様子。机には、先生お手製のケーキが並ぶことも





藤井 潔 Kiyoshi Fujii

広島県立広島皆実高等学校 教員(担当科目:体育) サッカー部監督 (1996年3月 教育学部卒業)

本気で考え取り組むこと。 広大でも、十分すごいことができる。

—教員になった理由と、なった感想は？

小学校4年生で始めたサッカーを大人になってもずっと続けたかったんです。それで高校生になって進路を決める際、バツと思いついたのが、学校の先生になって生徒に指導するという道。これが一番描きやすかったんです。

教員になって最初の5年は、島の学校に勤務しましたが、「こんなことをするために教員になったんじゃない」って感じて、思うようにサッカーもできませんでした。当たり前ですが、サッカーをやることと、教えることは全然違い、描いていた先生像とは大きく違いました。5年も居ればうまくいくようになりましたが、思った以上に大変でした。

—教員や指導者としてのやりがい？

教員になって12年以上たつ今も、良かれと思ってやっていることが生徒には伝わらないなど、失敗は数限りなくあります。でも思いが伝わり、生徒が変わってくると「やった!」と感じますし、目標が達成できると、彼らはすごくいい顔をします。それが、一番のやりがいです。

生徒に「こうしてほしい」って言うなら、本気でそう思っていないと、サラッと言葉にするだけでは伝わってきません。そういう意味では、毎日、試されている感じがします。慣れてくる部分もありますが、情性ではできないですね。

—今、一番大切にしていることは？

優等生的な答えかもしれませんが、生徒との信頼関係です。「なんでもオッケー」という態度では、信頼関係は成立しません。生徒との距離をきちんと保ちながら、大人として道を示し、しかるときはしかることですね。

サッカー部の監督として全国大会に出場しましたが、教員である以上は、保護者やクラブチームの指導者はもとより生徒にも、「あの先生の所なら大丈夫、いいことがあるはず」と思ってもらえるような指導者になりたいです。



「第87回全国高校サッカー選手権大会」で初優勝!

—後輩たちにメッセージを!

大学時代のサッカー部では、仲間と部の運営方法を相談し、先生の指導を受けながら自分たちで戦術や練習を考えて、4年生のときに総理大臣杯でベスト8に入りました。その経験は、今の指導に生きています。僕は、広島で生まれ育って県外に出たことがないので、「関西や関東の大学に行っとけば良かったかな」と思うこともあります。でも、広大には全国からいろいろな人が集まってくるし、仲間ときちんと考えてやれば、外に出なくても十分すごいことができます。「広大は田舎で嫌だな」なんて思わずに、自信を持ってがんばってください。



社会の第一線で活躍している先輩たちの職場を訪ねて、突撃インタビュー。仕事のことから学生時代に身に付けておくべきこと、はたまたプライベートの話まで、私たち学生の素朴な疑問・質問にお答えいただきました。

羅針盤 O.B.&O.G 紹介



—現在の仕事内容とやりがいは？

体の外側から用いる医薬品や化粧品などを扱う外用剤開発研究室で、クリームの開発や処方設計を担当しています。製品ラインのリニューアルや新製品の開発など、研究テーマがたくさんあり大変ですが、やりがいもあります。



大正製薬には、各自が挑戦したい研究テーマを提案できる制度があります。私の提案も昨年採択され、現在、2年計画で進めています。日常業務と並行して行い、次期製品に結びつく成果も求められるので大変ですが、自由な発想で研究できることに、やりがいを感じます。いつか、自分が開発した技術を使って、長く愛される製品を作りたいです。

—就職したきっかけは？

大学院のとき、マヨネーズやクリームなど、食品や医薬品、化粧品の製造に幅広く応用されているエマルション(乳化)の物性を研究していたので、メーカーで製品開発の仕事に就きたいと思っていました。

大正製薬は、OTC医薬品*のトップメーカーで、面接で会社を訪れた際、多くの女性が活躍しているのを見て、長く働ける職場だと思い、就職を決めました。



女性は流行に敏感で、家族の薬を買うのはお母さんという場合が多いですね。女性の心に響かないと、なかなか売れないので、製品開発でも、女性としての意見を求められることが多くあります。

—職場の雰囲気は？

日常業務をこなしながらも、新しい製品の種やアイデアを探している人が多く、みんな仕事に対するモチベーションが高いですね。適当に仕事をしていると、それなりの人だと思われてしまうので、常にがんばらないといけない職場だと

*OTC医薬品…処方せんなしで、薬局などで購入できる医薬品

感じています。

長年勤めている方の中には、「〇〇についてはこの人に聞け!」みたいに、得意分野や強みを持っている方が多く、みんなにすぐ信頼されています。私も、言われたことをこなすだけではなく、仕事の中で、何か自分の強みを見つけていきたいと思っています。

—先輩へアドバイスを!

私は、大学時代の研究と関連のある仕事をしていますが、会社では一から学ぶことができるので、大学時代は、研究に取り組む姿勢や行動力、そういう本質的なことを学ばばいいと思います。私のお勧めは、国内・海外を問わず旅行をすること。さまざまな地域の文化に触れることで、自分の視野が広がり、行動力が付いたと思います。学生時代の時間を有効に使い、たくさんのことを学んでください。

高田有紀子 Yukiko Takata

大正製薬株式会社 セルフメディケーション開発研究所 外用剤開発研究室 (2005年3月 生物圏科学研究科博士課程前期修了)

仕事でも勉強でも、大切なのは、取り組む姿勢と行動力。



取材を終えて



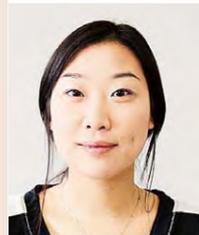
「なんでもオッケーでは信頼関係は成立しない」という先生の言葉が、ガツンとききました。私自身、相手が間違っただけをしたときに指摘をしたり、批判をしたりするのは苦手です。でも、逃げちゃだめなんだな、と痛感しました。これからは、本当の意味で、相手にとって必要なことを伝える人間になりたいです。

取材・記事 / 法学部4年 及川 皓司



「どんな製品でも、開発に携われることが面白い」と話してくれた高田さん。高いモチベーションを維持しながら仕事をしているのが伝わってきて、大変刺激になりました。私も、努力を怠ることなく強い気持ちを持ち続け、社会で必要とされる人間になれるようがんばります!

取材・記事 / 総合科学部卒業 高浪 徹也



日本と韓国の懸け橋になりたい

—日本は第2の母国—

朱 仁媛 Ju Inwon
教育学研究科博士課程前期2年(韓国出身)



故郷は、韓国の科学都市「テジョン」

私の故郷、韓国のテジョン(大田)は、広島と同じくらいにぎわっている都市です。適度な面積や人口、文化施設があり、「暮らしやすい都市」をスローガンに、環境づくりに取り組んでいます。科学都市としても有名で、韓国の工学・科学分野の教育・研究でトップクラスの韓国科学技術院(KAIST)や韓国情報通信大学(ICU)などがあり、研究活



2008年12月、迫田ゼミの忘年会(筆者:右端)

プロフィール

韓国のテジョン(大田)出身。金剛大学を卒業後、2007年4月に来日。千葉大学に研究生として在籍した後、08年4月から広島大学教育学研究科へ。現在は、日本語教育学について研究中。将来の夢は、日本と韓国の国際交流の懸け橋になること。

動が活発です。大規模な研究団地もあり、全国から研究員が集まっています。

交通面でも、ソウルから高速列車で1時間、プサンからも2時間程度の距離にあり、とても便利なところ。ただ、広島といえばおみじ饅頭ですが、テジョンには、これといった特産品(お土産)がないので、それが残念です。

日本を学ぶと、日本という国が大好きに

韓国の大学では、日本語通訳を専攻していました。大学2年生のときから、毎日、日本語や日本人、日本文化に触れ、勉強&体験をするうちに、日本という国が大好きになりました。将来は、日本と韓国の国際



広島風お好み焼き大好き!
毎週1回は食べています

交流における懸け橋になりたいと思い、日本留学の道を選びました。

広島大学の教育学研究科は、私の専門分野において、日本で最も大きな規模で、有名な先生もたくさんおられるので、ここで勉強したいと思い、決めました。



福山にある日本語学校に、教育実習に行ったときの様子

キャンパスには、行ったことのない場所がたくさん!

広島大学は、キャンパスが広くてきれいだ、いつも思います。韓国の出身大学は、キャンパスが小さかったので特に感じませんでしたが、広島大学で初めて行く場所を探すときは、いつも楽しい気分になります。まだ一度も行ったことのない場所があると思うので、卒業までに、いろいろな所で思い出をつくろうと考えています。

また広大生は、留学生に対して温かく、積極的に話しかけてくれる人も多く、今では友達もたくさんできました。広島大学を選んで、とても良かったと思っています。

「広大出身=信頼できる人材」を確立したい

留学したばかりのころは、友達ができるまで、寂しい思いをすることがたくさんありました。一緒にご飯を食べる友達がなかったり、悩みや困っ

たことがあっても、相談する人がいなかったり…。でも、一人で何とかしているうちに、自分がとても強くなったと感じます。やっと一人前の大人になれたことが、留学して自分が一番変わったことではないかと思えます。

将来、広大生が世界中で活躍するようになってほしいです。そして、私もいつかこの国で「広島大学出身です」と言ったときに、周囲の人たちから「広大出身=信頼できる人材」と

と思われるように、みんなと一緒にがんばりたいです!

(原文/日本語)

印象的なエピソード

「日本人は優しいけど、何を考えているかわからない」と韓国にいるときに聞きました。でも、韓国人の親友以上に私のことを思ってくれる友達や「私たちは日本のお父さんとお母さんだから、困ったときはいつでも連絡してね」と言ってくれる方もいます。今では、日本は私の第2の母国です。でも、スポーツで日韓戦があるときは、日本にも負けてほしくないから、いつも困るんです(笑)。



友達と、浴衣を着て花火大会へ

体感地球

わたしの世界見聞録



世界はつながっている

—遠い国の問題にも目を向ける—

白石 こそも Kosumo Shiraiishi
教育学部卒業



留学生との交流を通じて、興味がわいた

フィリピンは、英語を広く共通語とし、アジアでは珍しいカトリック教国です。どこか「遠い国」でしたが、フィリピン人留学生の会話パートナーをしたのがきっかけで、もっと知りたいと思うようになりました。彼女は、優しくいつも笑顔で、私に多くのことを教えてくれました。また大学2年生のとき、カンボジアへのスタディーツアーに参加し、「国際協力」は、「きれいなこと」ばかりではなく「泥くさいもの」ということを実感し、国際協力についても学びたいと思っていました。

そんな矢先、国際協力特定プログラム*が新しく始まったことを聞き、その時点でプログラムの登録は終了していましたが、フィリピンでの現地研修に参加することができました。

日本とフィリピンとのつながりを実感

現地に到着後、すぐ目にしたのは、たくさんの日系企業の看板や日

本車でした。第二次世界大戦の激戦地コレヒドール島を訪れると、戦時中のアメリカ軍の基地や爆撃で破壊された建物、日本軍が自決した場所などがあり、悲惨な戦闘の舞台となっていたことを実感させられます。島の資料館には、「呉」の文字が書かれた日本軍の国旗が展



近代的なビルのすぐ横に、バラック造りの小さな家々が立ち並ぶ

プロフィール

国際協力特定プログラム*の授業科目の一つ、国際協力現地研修の一環として、2008年8月に約1週間フィリピンへ。NISMED(フィリピン大学理工学教師訓練センター)やJICA(国際協力機構)など、国際協力の現場を見学。将来は、どんな形であっても、国際協力に貢献したいと考えている。

【使用言語】英語
【費用】渡航費:約8万円 滞在費や食費など:約4万円

示してあり、私の出身県の名前が刻まれた戦没者の石碑もたくさんあります。戦争は、すごく身近な所で起こっていたのだと感じました。

子どもたちにも影を落とす経済格差

国際協力研究科の先生方も支援にかかわっている、NISMED(フィリピン大学理工学教師訓練センター)では、多民族国家であるフィリピンの教育現場が抱えている問題について、現地の先生にお話を伺いました。大学の附属小学校は立派な建物で、図書館にはパソコンが並び、子どもたちは、携帯電話やデジタルカメラを持っていて驚きました。その一方で、ポロポロの服を着て、物をねだる子どもたちもいるのです。格差を知り、すごくショックでした。

日本が諸外国へ与える影響を考える

今回の経験で、フィリピンと日本とのつながりは、想像以上に強いと感じました。国際化が進む現在、フィリピンに限らず、諸外国との関係はますます深くなり、日本が与える影響は決して小さくないと思います。「国際協力」だけでなく、ビジネスや輸出入を通じて、私たちは、知らず知らずのうちに、相手の国に影響を及ぼしています。

私は今春から企業に勤めますが、仕事をしていく中で、きっと海外とのつながりがあると思います。日本は海外にも影響を及ぼしていることを忘れず、諸外国に対してできることを探していきたいです。



ガイド役を務めてくれた、留学生のジャックと、フィリピン大学の附属小学校の児童たち。キーと(筆者:中央)

*国際協力特定プログラム…広島大学独自の教育システム「到達目標型教育プログラム」のうち、国際協力に関する現状の理解と問題点を認識し、その方策を考案することができるようになることを目的としたプログラム。
HP:http://www.hiroshima-u.ac.jp/idec/specific_program/

印象的なエピソード

滞在したゲストハウスの洗濯機は古く、洗いすぎずと脱水が、別の槽になっていました。洗った後、脱水槽に入れ替えなければならなかったのですが、これまでそんな洗濯機を使ったことがなかったので、うまく脱水機が回らず、結局手絞りに…。外に干したら何とか乾きました! フィリピンが南国で本当に良かったと思う瞬間でした。



ゲストハウスにて。スタッフとNISMEDの先生たち

誕生日にクリスマス…。大学生になると、たまーにある、優雅なレストランで食事をする機会。でもテーブルマナーって、全然ワカンナイ! そんなあなたに、大学生が最低限知っておきたいマナーを紹介します。

Lesson



Lesson 1
ナプキンは半分に折ってひざに置き、食後は軽くたんでテーブルの上に。



Lesson 2
ナイフとフォークは外側から使います。食事中はハの字に、食事が済んだらそろえて置きます。



Lesson 3
スープは手前から奥に向けてスプーンですくい、縦にして口に運びます。(カップに持ち手が付いている場合は、両手で持ち、直接口を付けてもOK。)



シェフのおすすめコース 2,500円(税込)

テーブルマナーのプロフェッショナルに聞きました

- Q テーブルマナーって、何のためにあるのですか?
一つは、みんなが楽しく食事をするためです。カチャカチャ音がしたり、大声で話をされたりしたら、せっかくの料理もおいしさ半減ですね。二つ目は、国際感覚を養うためです。マナーは万国共通ですから。
- Q マナーを身に付けるコツは?
一度に全部を覚えようとするのではなく、難しかったところ、うまくできなくて恥ずかしかったところから覚えていくといいですよ。大学生に求められる礼儀作法の一つだと思って、テーブルマナーを身に付けてください。



青砥賢二さん
リーガロイヤルホテル広島 料飲部 プライダル課 課長
(社)HRS認定 1級レストランサービス技能士
西洋料理テーブルマナー講師

男子諸君へのモテ♡アドバイス

- 事前に予約を入れ、彼女に苦手な食材などがあれば相談しておくこと。
- 服装は、清潔感があるものをチョイス!
- 当たり前ですが、携帯電話はマナーモードに。
- すべてにおいて、レディーファーストを心掛けよ!



取材協力
青砥さん(後列左)と風井マネージャー(後列右)、マナー講習を受けたHUスタッフたち

取材協力
リーガロイヤルホテル広島
レストラン「ラ・ポエム」
広島大学学生会館1階
TEL:082-493-8112

ランチタイムは混雑するので、早めに予約を!

取材・記事 / 総合科学部3年 桑田 雅美

「自由に楽しく」がモットー! ちゃびん

こんにちは。私たちソフトボールサークルちゃびんは、毎週日曜日に、西条にあるスポーツ交流センターおりづるで、さわやかに汗を流しています。プレーヤーは15人、その大半は大学からソフトボールを始めた人たちで、初心者から上級者まで、さまざまなレベルのメンバーがいます。初心者でも、野球経験者が手とり足とり教えてくれるので、どんどん上達するし、フェニックスソフトなどの大会には、2チームで参加するので、プレーヤー全員が出場できます。



練習の合間、マネージャーにくびれ作りをレクチャーさらにマネージャーが、私を含めて7名もいます! 夏合宿では、マネージャーみんなでカレーを作りました。スプーンを忘れて、はして食べさせちゃうっていう…こんなおちょこちょいもやらかしちゃっていますが、みんな全力でプレーヤーを支えています。



冬でも短パンで練習する元気なメンバーもいます

サークルの目標は、自由に楽しく! 練習中は笑いが絶えませんが、もちろんソフトボールのスキルアップも大切なので、苦手なプレーを克服し、得意なプレーに磨きをかけています。そしてチームワークを良くするため、練習後にみんなでご飯を食べに行ったり、部員が集まらなかったときは、バッティングセンターやゴルフに行ったりして、遊んじょうことも。つまり、遊ぶときは遊ぶ! というメリハリのあるチームです。その成果が実り、



フェニックスソフトで初優勝し、抱き合うプレーヤーたち

2008年のフェニックスソフトでは、01年のサークル創立以来初の優勝を果たしました! この快挙には、私たち自身が一番驚いています(笑)。

とにかく、楽しんでのびのびとプレーすることが一番! 和気あいあいとしていて、元気あふれるちゃびんをよろしくお願ひします!

(記事 / ちゃびんマネージャー・教育学部3年 谷野 聖奈)

連絡先 b070995@hiroshima-u.ac.jp

HP http://bottlers.hp.infoseek.co.jp/

発見! 元気人

ガンバル広大生のPRページ。みんなで応援しよう!

理系女子のための交流サークル tekuteku

はじめまして。理系女子のための交流サークル tekuteku です。私たちは、「理系学部は女子学生が少ないので、女子学生のための情報交換の場がほしい」という切実な(笑)願いの下、工学部第一類の女子学生を中心に、2007年に発足しました。現在、メンバーは9人。顧問は、工学研究科の松村幸彦先生です。

2008年度は、メンバーとの交流会のほか、オープンキャンパスで女子高生を対象に説明会や相談会を開催したり、「女性として生きる」をテーマに

講演会を主催したりしました。

オープンキャンパスの相談会では、友達やお母さまと一緒に来場した女子高生と歓談しつつ、進路や勉強、就職など、さまざまな相談を座談会のような形式で受けました。来場者には、受験を目前に控えた高校3年生から、入ったばかりの1年生までいて、「広大ってオープンキャンパスでの相談会の様子楽しそう!」という印象を少しでも持ってもらえていたらうれしいです。



オープンキャンパスでの相談会の様子

また講演会では、広島大学保健管理センターの先生や、広大の卒業生でもある、株式会社サタケで開発研究職として働く方や、マツダ株式会で総合職として働く方などをお招きし、働く女性の悩みや企業の中での女性の姿について、本音で話していただきました。皆さん、広大に縁のある方々だったので、親しみを持って聞けるお話でした。また講演会の広報や告知の準備をする中で、いろいろな団体で働く女性たちと出会ったことも、貴重な経験でした。

まだまだ活動は手探りの状態です。こんな企画をやりたい、活動に興味を持ったという理系女子、ぜひ、tekutekuに参加しませんか? もちろん、講演会だけの参加も大歓迎です。

(記事 / tekuteku・工学研究科博士課程前期2年 西村 奈津子)



「女性として生きる」をテーマに主催した講演会

連絡先 ladies@hiroshima-u.ac.jp

Hi! Hirodai Information

学内の重要なお知らせから、耳寄りなニュースまで。広大生必読のインフォメーションです。

平成20年度学生表彰

広島大学は、学術研究活動、課外活動、社会活動等において、特に顕著な成績・功績を挙げた学生を表彰しています。

● 学長表彰 ●

● 学術研究活動(学部生)

学部ごとに、卒業する学生の中から原則1人の「成績優秀者」を選定

- | | |
|--------------|---------------|
| ○総合科学部/竹本 美紀 | ○文学部/大堀由美子 |
| ○教育学部/芦谷 沙智 | ○法学部/笹尾 亜季 |
| ○経済学部/川崎 翔太 | ○理学部/石部 徹 |
| ○医学部/山岡 千尋 | ○歯学部/近藤 浩子 |
| ○工学部/梶谷 司 | ○生物生産学部/右山 絵理 |

● 学術研究活動(大学院生)

研究論文、研究業績等が国内外の学界において特に高い評価を受けた者

- 総合科学研究科博士課程後期/榮 文(第10回アジア障害者体育・スポーツ学会国際シンポジウム・「Young Professional Award」受賞)
- 理学研究科博士課程前期/日下良二(クラウンエーテルの内包構造に関する研究において学界で高い評価を得た)
- 理学研究科博士課程後期/中田令子(深部非火山微動と地球潮汐の関係に関する研究において学界で高い評価を得た)
- 先端物質科学研究科博士課程前期/吉田博史(第8回国際ナノモレキュラー・エレクトロニクス会議・優秀ポスター受賞)
- 工学研究科博士課程前期/谷口博亮(第30回コンクリート工学講演会・講演年次論文奨励賞受賞)、隈部俊輔(第15回日本インテリア学会・優秀作品賞受賞)
- 生物圏科学研究科博士課程後期/梶原健太郎(第41回酵母遺伝学フォーラム研究報告会・ベストポスター受賞)
- 医歯薬学総合研究科博士課程/犬伏俊博(矯正歯科学分野における研究において学界で高い評価を得た)、山本英喜(Wnt5aの発現による胃癌の悪性化の分子機構に関する研究において学界で高い評価を得た)
- 国際協力研究科博士課程後期/金 元喆(韓国交通学会2008年度秋季国際学術大会・優秀論文賞受賞)

● 課外活動

体育系：「全国規模の競技会での入賞及びそれに準じる成績」以上の成績を収めた者

文化系：「全国規模のコンクール等での高い評価及びそれに準じる評価」以上の評価を得た者

- 体育会競技スキー部/梅津健太郎(第81回全日本学生スキー選手権大会 クロスカントリー競技男子3部 10kmクラシカル・5位、第35回全国学生岩岳スキー大会 クロスカントリー競技男子 10kmクラシカル・1位、同 10kmフリー・バシュート・1位、同 15kmフリー・1位)

- 心身統一合気道部/中村光佑・田中貴大・川口司寛・李 政勳・

大西晃弘・元石太一(第4回国際心身統一合気道競技大会 団体の部(学生の部)・銀賞)、中村光佑(同 選択体技・金賞、武器選択体技・銀賞、剣技・4位、杖技・銀賞)、田中貴大(同 選択体技・金賞、武器選択体技・銀賞、剣技・4位、杖技・銀賞)、川口司寛(同 選択体技・6位、武器選択体技・6位、杖技・6位)、李政勳(同 選択体技・6位、武器選択体技・6位、杖技・6位)、藤原美沙子(同 選択体技・5位)、大西晃弘(同 選択体技・5位)

- 体育会柔道部/藤井あやか・馬場あゆみ・山本志乃(第63回国民体育大会柔道競技会 成年女子・4位)、藤井あやか(平成20年度全日本学生柔道体重別選手権大会 48kg級・3位)、馬場あゆみ・吾郷千佳子・野関あゆみ・新城 愛・熊埜御堂未来・森本奈々美・山本美樹・佐藤恵美(平成20年度全日本学生柔道体重別選手権大会 52kg級・2位、平成20年度講道館杯全日本柔道体重別選手権大会 52kg級・5位)

- 体育会陸上競技部/萩原 翔(第63回国民体育大会陸上競技成年男子棒高跳・7位)

- 体育会アーチェリー部/内田康裕(第21回全日本学生フィールドアーチェリー選手権大会 男子・4位)、福長希代美(第21回全日本学生フィールドアーチェリー選手権大会 女子・4位)

- 体育会エスケーテニス部/三谷将史・萩森公一・水本優太・後藤賀文・重松伸彦・前田泰慎(第29回全日本エスケーテニス選手権大会 男子団体(1部)・2位)

- 体育会剣道部/島添未奈美(第42回全日本女子学生剣道選手権大会 女子個人・3位)

- 体育会バレーボール部/野口彩佳(第6回東アジア地区バレーボール選手権大会 女子日本チーム・優勝)

- 総合科学研究科/岩井三笑(第12回旅のノンフィクション大賞・優秀賞)

- 教育学部/加藤潤一郎(第10回シヨパン国際ピアノコンクール in ASIA 全国大会(大学生部門)・銅賞)、児玉奈月(第36回全国かるた競技宇佐神宮大会 A級・4位)、平尾晴也(第14回KOBEN国際学生音楽コンクール 管楽器B部門・優秀賞、同 審査委員長賞)

- 教育学研究科/大野内愛(第14回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール 声楽部門・奨励賞、第9回大阪国際音楽コンクール 声楽部門オペラコース・アブニール賞)、金 樹華(第13回絵のまち尾道四季展・尾道賞(グランプリ))、平野亜佑美(第14回KOBEN国際学生音楽コンクール 声楽B部門・奨励賞)

● 社会活動

ボランティア活動、人命救助、犯罪防止、災害防止等の社会活動で特に顕著な功績があった者

- 竹山暢子・片山 香・古賀礼子・光元麻世・猪八重涼子・芥川 亘(ピア・サポーターとして本学の学生相談支援活動に貢献)

● 副学長表彰 ●

● 課外活動(体育活動)

ブロック規模(西日本大会、中国・四国地区大会、中国地区大会)の競技会での優勝者

- 体育会アメリカンフットボール部/杉本亮輔・阿部真己・三輪剛大・内田 猛・清水達也・平田喜矢・大田俊介・國分 聡・松林貴昭・吉田竜平・木水朋也・氏弘一也・浅井浩太・立川智基・陣内 樹・水木 智・谷ノ口遼太郎・高瀬成士・三田遼平・水野良祐・海田翔平・湊 允哉・久保創資・榎野英二郎・新納雅裕・戸屋裕也・近藤俊介・木下陽允・内田晃裕・愛場 豪・波多野裕侍・竹之内孝太・大谷哲史・今井伸洋・野中浩貴・佐藤大輝・大崎純一・伊藤優平(2008年度中四国学生リーグ・優勝)

- 体育会空手道部/宮原悠輔(第33回中四国学生空手道選手権大会 男子個人形の部・優勝)

- 体育会剣道部/黒河香菜・犬童 悠・小櫻美鈴・藤井友美子・島添未奈美(第41回全国教育系大学学生剣道大会 女子団体・優勝)、木村小百合・黒河香菜・吉原 唯・土井麻愛・藤井友美子・小櫻美鈴・島添未奈美(第35回中四国女子学生剣道優勝大会 女子団体・優勝)、武田洋輔(第55回中四国学生剣道選手権大会 男子個人の部・優勝)

- 体育会硬式庭球部/田中江奈(平成20年度夏季中国四国学生テニス選手権大会 女子シングルス・優勝)

- 体育会少林寺拳法部/岡田大輝・寶藏寺將(第43回少林寺拳法中四国学生大会 男子段外の部・最優秀賞)、荒木裕子・梅枝宏之・大西冬馬・高橋友佳里・辻川晃太郎・野口敬太・吉田耕太(第6回少林寺拳法中国地区学生大会 団体演武・段外の部・最優秀賞)、荒木裕子・高橋友佳里(同 女子・段外の部・最優秀賞)

- 体育会水泳部/竹岡直幸(第39回中国四国学生選手権水泳競技大会 男子200mおよび400m個人メドレー・1位、第55回全国国公立大学選手権水泳競技大会 男子200m個人メドレー・5位、同 400m個人メドレー・6位)

- 体育会漕艇部/太田愛里・榎岡久子・柳田美登里・野中陽子・上田佳奈子(第52回中国学生ボート選手権大会 女子舵手付クワドルブル・優勝)

- 体育会ソフトテニス部/久保千晶・工藤香那子(平成20年度中国・四国・九州三地区学生ソフトテニス選手権大会 女子個人戦・優勝)、松田修明・鈴木英士(平成20年度中国学生ソフトテニスリーグ戦大会 男子個人戦・優勝)、久保千晶・工藤香那子(同 女子個人戦・優勝)、池田 峻・山下峻平(平成20年度中国学生秋季リーグ戦大会 男子個人戦・優勝)、久保千晶・工藤香那子(同 女子個人戦・優勝)、池田 峻・山下峻平・鈴木英士・難波雄二・小林憲弘・高橋克典(平成20年度中国・四国学生ソフトテニス選手権大会 男子団体戦・優勝)、池田 峻・山下峻平(同 男子個人戦・優勝)、久保千晶・工藤香那子・朝日翔子・井上直子(同 女子団体戦・優勝)

- 体育会体操部/永安真弓・間賀綾音・竹田千裕・中須賀美幸(第41回中国・四国学生体操競技大会 女子団体・1位)

- 体育会卓球部/坂之上朗・坂本勇哉・吉本哲也・真鍋友希・小田川雄志・小林顕史・黒岩真也・荒木亮祐・荒木基亮・山田修平(第59回中国学生卓球選手権春季大会 男子団体・優勝)、小田川雄志・黒岩真也・荒木基亮・真鍋友希・小林顕史・荒木亮祐・山田修平(第25回中国・四国学生卓球選手権大会 男子団体・優勝)、吉本哲也・黒岩真也・荒木基亮・坂本勇哉・高橋利明・小林顕史・荒木亮祐・山田修平(第48回全国国公立大学卓球大会 男子団体・優勝)、荒木基亮(同 男子シングルス・優勝)、坂之上朗・吉本哲也・小田川雄志・荒木基亮・坂本勇哉・高橋利明・高下慶典・小林顕史・荒木亮祐・山田修平(第59回中国学生卓球選手権秋季大会 男子団体・優勝)、平石隆子・黒川沙織(第40回中国新人学生卓球選手権大会 女子ダブルス・1位)、荒木亮祐・山田修平(同 男子ダブルス・1位)、荒木亮祐(同 男子シングルス・1位)

- 体育会トリアスロン同好会/小林 歩(2008中国・四国学生トリアスロン選手権大会 男子総合・1位)、藤井絵理(同 女子総合・1位、第24回天草国際トリアスロン(兼九州ブロック選手権)女子エイジ別(20~24)・1位)

- 体育会馬術部/井上 豪・河南満寿美・奥嶋貴子・服部美香・於保伸子・岡田佳那子・川崎雅也・胡 友貴・山本拓宜・甲斐 藍(第10回春季中国・四国地区学生馬術大会 団体・総合優勝、第22回夏季中国四国地区学生馬術大会 団体・総合優勝)

- 体育会バスケットボール部/竹内俊介・立道智大・石飛友太郎・江副元統・杠 和磨・西岡良浩・横尾直哉・村岡裕紀・濱田和明・山本風太・大山 勤・工藤直之・猪野琢也・大瀬元貴(2008中国大学バスケットボール選手権春季優勝大会 男子・優勝、2008全日本学生バスケットボール選手権中国地区予選大会 男子・優勝)

- 体育会バドミントン部/中村陽祐・松田 亮・佐田貴幸・大迫剛士・上村大志・服部達也・岩井浩太・谷川智彦・白井浩樹・稲森拓哉・高田純平・伊達恭平・上田航平・松田 純(第28回中国四国学生バドミントンリーグ戦 男子一部・優勝)、中村陽祐・大迫剛士・上村大志・服部達也・岩井浩太・白井浩樹・谷川智彦(第52回中・四国学生バドミントン選手権大会 男子団体・優勝)、松田 亮・串本弘平(同 男子ダブルス・優勝)、松田 亮(同 男子シングルス・優勝)、中村陽祐(第33回中国学生バドミントン選手権大会 男子シングルスA級・優勝)、松田 亮・上村大志(同 男子ダブルスA級・優勝)

- 体育会バレーボール部/本田陽子・戸石李鳩・小倉恵美・川端優美・東口裕佳子・内原実栄子・日笠純美・小島かおり・巳之口祐美・西川弥里・野口彩佳・谷 優香・松本紗代子・山崎理恵(第67回中国大学バレーボールリーグ戦春季大会 女子1部・優勝、第52回中国四国学生バレーボール選手権大会 女子・優勝、第68回中国大学バレーボールリーグ戦秋季大会 女子1部・優勝)

- 体育会ヨット部/佐々木将士・山内祐介(第58回中国学生ヨット選手権大会 スナイプ級(個人)・1位)

- 体育会陸上競技部/福田浩朗・山下淳一・竹下英伸・二宮政人・加藤誠二・前田悠爾・岡崎祐介・赤松 透・衣松英亮・森崎一志・山本雄治(第40回全日本大学駅伝対校選手権大会 中国四国地区最終選考会・1位)、植木良介(第31回中国四国学生陸上競技選手権大会 男子800m・1位)

● 課外活動(芸術・文化活動)

ブロック規模(西日本大会、中国・四国地区大会、中国地区大会)のコンクール等での最も高い評価を得た者

- 広島大学吹奏楽団/蝶野有希・松下優衣・松田美加・奥江早希子・瀬川 恵・西田浩子・五百川諒祐・河原成美・下之園美咲・鐸木 彩・森本正明・山崎彩加・山本貴史・山村 愛・石田久美・福岡紋子・金平真実・藤村安紗美・新井 純・梅河内美緒・村重 恵・三田健太郎・三島 愛・木原典子・上野真弥・宇都宮悠・岸本清貴・高木まみ・喜田佳織里・藤本大樹・小杉一誠・升田誠治・大野恵美・宮内 智・外田さつき・上杉 崇・渡邊太郎・坂水貴司・中嶋直美・岩屋竜平・大牟田裕・橋下 航・大西祐希・森岡 剛(第49回全日本吹奏楽コンクール中国大会 大学の部・金賞)

- 総合科学部/佐藤 霞(第20回全日本学生中国語弁論大会 中華人民共和国駐大阪総領事館教育室賞)、池口菜以子(第21回全日本学生中国語弁論大会 日本国際貿易促進協会京都総局賞)、亀本 博(第22回全日本学生中国語弁論大会 日本国際貿易促進協会京都総局賞)

- 教育学部/西谷奈菜(第2回全日本青年中国語カラオケ大会 2等賞)

- 工学部/福島俊介(学生ケータイあわど2008 電子情報通信学会中国支部学生会の主催により、中国地区の大学生等が、携帯電話のソフトのアイデアを競い、アイデア部門の最優秀賞を受賞)

現代GPフロントランナープログラム 活動報告会を開催

2月18日(水)、中央図書館ライブラリーホールで、本学が学生の自主活動を支援する、フロントランナープログラムの活動報告会が開催されました。本年度活動した10のプロジェクトについて、学生たちが、活動の成果などを報告。フロントランナープログラムは、2009年度から、教養教育科目「実践フロントランナープログラム」として開講。

※活動報告書「TRYACT2009」を、キャリアセンターなどで配布中。
ホームページ: http://www.careergp.hiroshima-u.ac.jp/

アクセシビリティリーダー認定証授与式を開催

広島大学が、日本の大学初の試みとして、2006年から始めた「アクセシビリティリーダー育成プログラム」*。第3期生(22名)の認定証授与式が、3月13日(金)に法人本部で行われ、浅原学長から激励の言葉と認定証が贈られました。



中田 有紀さん(総合科学部3年)
困っている人を見かけたら声を掛けるなど、町を歩いているだけでもできることがあると分かりました。まずは身近な所でできることから始め、「人に優しい町づくり」のアイデアを発する人になりたいです。

阿部 創志郎さん(工学部3年)
最初に授業を受けたとき、予想よりも本格的で驚きましたが、アクセシビリティセンターの雰囲気や、仲間もいたので楽しかったです。もっと勉強して、誰に対しても平等な社会をつくっていきたくです。

※アクセシビリティリーダー育成プログラム…全学の学生を対象に体系的に編成されており、通常の授業と同様に単位の取得が可能。プログラムを修了した学生を対象に、アクセシビリティリーダー認定試験を実施。2010年度からはオープン化し、本学教職員と学外者も取得可能になる予定。

【問い合わせ先】広島大学アクセシビリティセンター
TEL: 082-424-6324 E-mail: achu@hiroshima-u.ac.jp
ホームページ: http://www.achu.hiroshima-u.ac.jp/

学生バンド「HYDE PARK」、活動休止ライブを敢行

総合科学部の矢野晃裕さん(3年)、坂本貴則さん(4年)、荒川智彦さん(4年)、金尾太輔さん(4年)で結成したバンド「HYDE PARK」が、2月27日(金)に、広島市内のクラブクアトロで、現メンバーでは最後となるライブを敢行。多くの観客が訪れ、熱い演奏に酔いしれました。大学院入試や就職活動を控え、今後しばらく活動を休止する予定。



広島大学オリジナル ノートとカレンダー完成!

広島大学オリジナルノートが、このたび新たに登場。広大生に関連する年間行事を記載したオリジナルカレンダー(2009年度版)も完成。どちらも広大生協で販売中。



PRコーナー

広島大学音楽協議会主催「新入生歓迎音楽祭」

全12団体が、日ごろの練習成果を披露。演奏後は、入団説明会を行います。入場無料、途中入場OK。ぜひお越しください。

公演日: 4月7日(火) 17:30~19:00
JAZZ研究会、ロック同好会、フォークソング同好会、PDE
4月8日(水) 16:30~19:25
邦楽部、合唱団、バストラル、室内合奏団、ギタークラブ、マンドリンクラブ、交響楽団、吹奏楽団

場 所: 広島大学学生会館大集會室
問い合わせ先: 082-424-2315

2009年4月~8月のスケジュール

Table with 2 columns: Month and Schedule items. Includes dates for health diagnosis, enrollment, exams, and various events from April to August.

※印のあるものは、学部・研究科などによって日程が異なります。必ず「もみじ」やHP、掲示板などで確認してください。

■財団法人広島大学後援会への寄付金 和田斉さん(元法学部・経済学部事務長) 香典返し



COVER 人 第17号

色白で笑顔がキュートな森下さん。撮影は緊張したそうですが、優しい雰囲気や、周りを癒やしてくれていました。撮影した場所は、情報メディア教育研究センターのマルチメディアフロア(西図書館3階)です。

森下由梨さん

- 教育学部3年
新入生の皆さん、行事やイベントには積極的に参加を! 友達がたくさんできますよ。

本人コメント

表紙モデル募集の通知を見た友達に、「応募してみたら?」と言われ、気軽な気持ちで参加しました。撮影には、カメラマンをはじめ大勢のスタッフがいて、「本格的!」と思うと同時に、緊張しました。表紙モデルに選ばれて、すごく驚いています。何となく毎日を過ごしていた私ですが、本年度は教育実習があるので、気を引き締めてがんばりたいです。

表紙モデル募集

表紙を飾ってくれる学生を募集します。ぜひ出てみたいという方、ちょっと興味があるんだけど...という方は、気軽に編集部までご連絡ください。自薦他薦は問いません。

CONTENTS

Table listing contents for the magazine, including sections like 'あの人に会いたい', '学生取材班が行く', '羅針盤 OB&OG紹介', and 'Hi! Hirodai Information'.

編集部からのお知らせ

HU-style (エイチユースタイル) 編集基本方針

- 学生に「挑戦する、行動する」一つのきっかけにもらうべく、「人」に焦点をあて、学生、教職員、卒業生をはじめさまざまな人々が持つ多様な個性、価値観など(style)を紹介する。
○本学に関する情報の伝達と周知

投稿募集

- ①掲載された記事へのご意見、ご感想
1件につき、400字以内でお寄せください。氏名(ふりがな)、所属、学年、連絡先を明記。文章は編集部で手直しさせていただきます。紙上で匿名もOKです。
②情報の提供、『HU-style』への提言
取り上げてほしい人物・テーマなどの情報をお寄せください。氏名(ふりがな)、所属、学年、連絡先を明記。
※①②とも、原則としてEメールで投稿してください。

学生広報スタッフ募集!

本誌の企画・編集に参加していただける学生を募集しています。希望される方は、まずはEメールでご連絡ください。

定期購読のお申し込み

学外の方で、定期購読を希望される方は、住所、氏名(ふりがな)、年齢、職業を明記し、Eメールまたはハガキでお申し込みください。

本誌の記事・写真等の無断転載を禁じます

個人情報保護について

投稿、応募、購読申し込みに記載の個人情報は、編集部からの連絡に利用します。投稿および応募結果は、本誌以外の各種媒体に掲載する可能性があり、掲載時には原則として、氏名、所属、学年を記載します。事前に承諾を得ない限り、個人情報をこれ以外の目的には利用しません。郵便物やEメールなどは適切に管理し、使用後は破棄します。

お問い合わせ・お申し込み

広島大学広報グループ「HU-style」編集担当
(連絡先は下記参照)

「なぜ、そう思われたのですか」「そこをもう少し詳しく!」いつになく、しつこく食い下がる編集部の相棒。つられて周りの学生からも本音が。学生広報スタッフにとって、慣れないインタビューは苦手のようだ。緊張感から一問一答で終わることが多く、話が広がらない。相手の意外な面や本音が引き出せなくては、面白い記事にならない。「次の学長インタビューで、私が学生に手本を見せよう」と頼もしい言葉。少しでも緊張感を和らげようと、取材場所はカフェに。振り返りに会うかと思いきや、なかなかどうして。予先がこちらに向きませんように。(なお)

HU-style 2009年4月号 Vol.17 (季刊)
編集・発行 広島大学広報グループ
住所 〒739-8511 広島市鏡山一丁目3番2号
電話 082-424-6017
F a x 082-424-6040
E-mail koho@office.hiroshima-u.ac.jp
制作 有限会社トゥービー
印刷 中本総合印刷株式会社

※次号は7月上旬発行予定です。(4月、7月、10月、1月の年4回発行)